

報道関係各位

2025年12月17日

最大定格荷重 38tの新型タワークレーン 「パイロクレーン OTA-980HN」レンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、フロアクライミングに特化した超高層建築用タワークレーン「パイロクレーン OTA-980HN」のレンタルを 2025 年 12 月 17(水)から開始いたします。



「パイロクレーン OTA-980HN」は、超高層大規模建築向けに設計されたタワークレーンです。最大定格荷重は 38t、最大定格時作業半径は 26m、最大揚程は 350m の高性能設計で、最大の特長は、タワー引込式独立型クライミング装置を採用している点です。通常のタワークライミング^{※1}では、上面からタワーを取り込みますが、「パイロクレーン OTA-980HN」は、昇降体の側面からの取り込みが可能です。この装置により、自力でタワーを引き込みながら上昇(クライミング)することができます。

クライミング作業では、まず天秤を取り付けたタワーをクレーン自体で吊り上げて待機させます。続いて、昇降体の引き込みトロリに掛け替え、トロリで支えながら、横行装置を操作してタワーを引き込みます。1 本あたりの作業時間は約 2 時間と短く、従来のフロアクライミング方式では 2 日かかっていた作業を 1 日で完了でき、大幅な時間短縮を可能にしました。また、上面にタワー取り込み口が不要になったことで、旋回体の構造をコンパクトにできるため、1,000t・m級クレーンでありながら、600t・m級クラスの旋回体サイズを実現しました。旋回体の後部が短いため、敷地外への越境や周囲への干渉リスクも低減します。さらに、クライミング時に使用するアウトマスト上部は脱着式で、取り外すことで最上階でのクライミング作業に必要な台座引き上げの伸びしろが確保できます。クレーン本体とクライミング装置が独立して動く構造により、上昇作業後すぐにクレーンを使用できるのも大きな利点です。また、作業中もジブ方向を 360 度回転させることができ、ジブの長さも 37m・42m・47m の 3 段階で調節が可能です。建設現場において、作業効率と安全性が大幅に向上し、超高層建築における施工の可能性をさらに広げます。

アクティオは今後も「レンサルティング」のノウハウを活かし、安全性や生産性を向上させる製品やサービスを提供していきます。

^{※1}タワークレーンが工事の進行に合わせて自力で上昇するクライミング工程を指し、主に 2 つの方式があります。「マストクライミング方式」は支柱を継ぎ足して上昇する方法で、一般的な高層建築に多く採用。「フロアクライミング方式」は建物の床を利用して台座ごと上階へ移動し、超高層鉄骨建築で主に運用されます。

■「パイロクレーン OTA-980HN」特長

- ① 1本にかかる時間は約2時間でフロアクライミングの時間が大幅に短縮
- ② 上面のタワー取り込み口が不要なため旋回体がコンパクト
- ③ 1,000t·m級のタワークレーンで600t·m級の旋回体サイズを実現
- ④ 旋回体の後部が短くなることで敷地外への侵入等のリスクを軽減
- ⑤ タワークライミング時に使用するアウトマスト上部は脱着が可能で、最上階フロアクライミングに必要な台座引き上げの伸びしろを確保することが可能
- ⑥ クレーンとクライミング装置が独立して動く機構により早期にクレーンの使用が可能
- ⑦ クライミング作業時もジブ方向は360度動かすことが可能
- ⑧ ジブは37m・42m・47mの3段階で調節可能
- ⑨ 断面寸法2.3mのタワーを採用し強度を確保

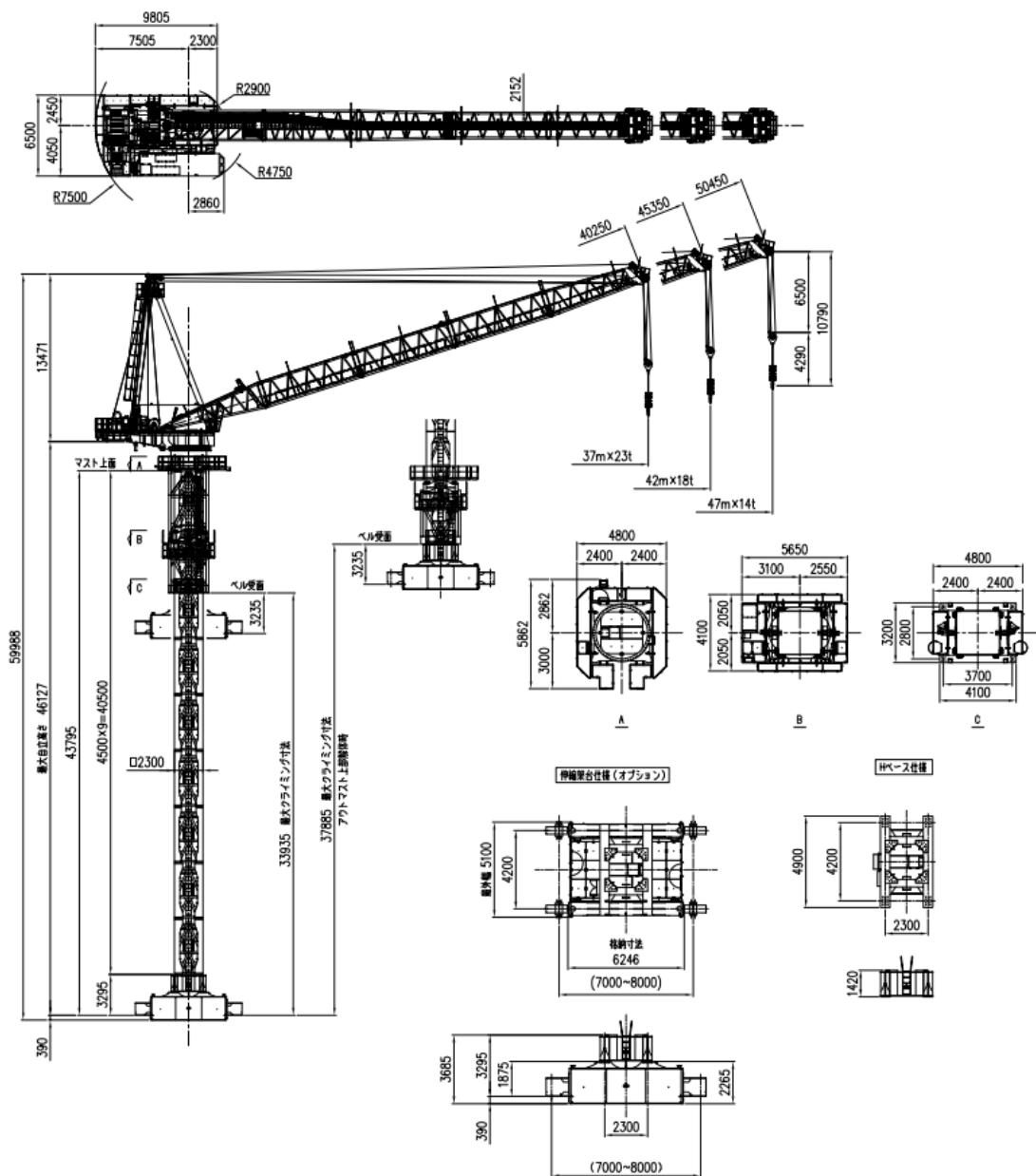


■「パイロクレーン OTA-980HN」クライミング作業工程

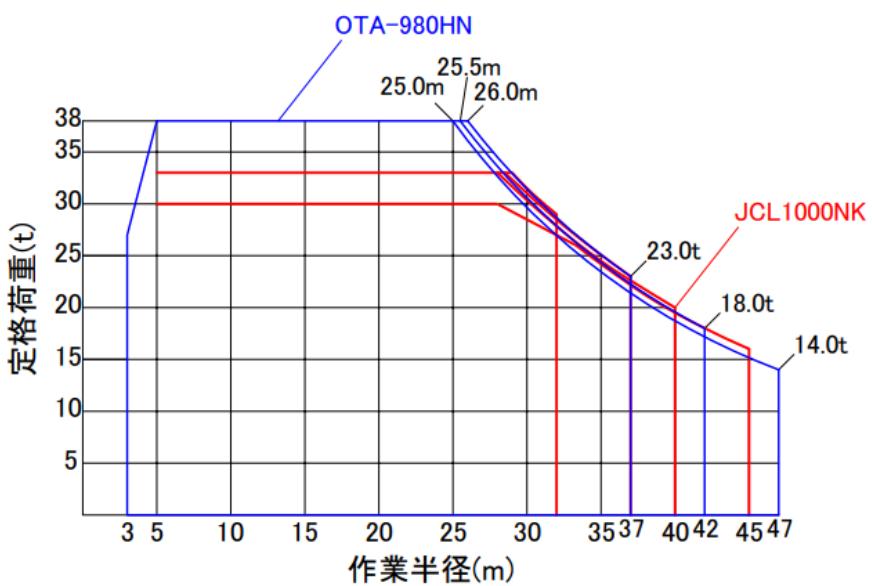
- ・天秤を付けたタワーを吊り上げ待機させます
- ・タワー自重をタワー引き込みトロリに預けます
- ・横行装置を操作しタワーを引き込みます



■「パイロクレーン OTA-980HN」の図面



■「パイロクレーン OTA-980HN」の定格荷重図



■スペック

ジグ呼び		37m	42m	47m
速度	巻上 (m/min)	131.5~28.9[3.2~38.0t]		
	起伏 (s)		110	
	旋回 (rpm)	0.451[25.0t以上時0.256rpm]		
電源	(V)	400/440		
電動機	巻上	220kW 4P 60%ED インバータ制御		
	起伏	55kW 4P 25%ED インバータ制御		
	旋回	28.6kW 4P 25%ED インバータ制御		
	昇降	30kW 4P CONT		
昇降	方式	油圧クライミング方式		
	ストローク (m)	2.25		
最大設置高さ	(m)	290		

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専業レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ クレーン事業部

TEL:03-6854-1423